--------12月19日----------

※　今週のアウトルック（12/19～12/23）

先週、ドル円は膠着感が強い中、クロス円は一段階円高が進み、
ユーロ円は年初来安値付近で推移しています。
今週も、ユーロを中心とした値動きとなりそうですが、もう一段ユーロ安が進み円高傾向が強まるのか、それとも買い戻しからレンジ的な動きになるのか、難しいところだと思います。

ドル円は、米国経済の回復期待からもリスクオン的なドル売りと、EUに対する懸念からのドル買いが交錯し、今週もどちらへも大きく動きづらい展開となりそうです。
ただ、ユーロが底割れからユーロ売りに拍車がかかってしまった場合には、ドルが大きく買われることとなり、ドル高が一段進む可能性も否定できないように思います。

ドル円の予想レンジは77.5円から78.5円です。

ユーロは、買い戻しから一旦はユーロ高に振れる可能性は高いものの、その後は投機筋などの売り浴びせにより、サポートラインをブレイクしてもう一段ユーロ安が進む可能性も否定できないように思います。
ただ、基本的にはEUの良い材料には反応しやすくなっているため、先週のレンジ内に収まる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは101円から104円です。

ポンドは、ユーロ安の影響は受けるものの、最近は相関関係が少し低くなってきているように思います。ユーロの大幅な下落がない限りは、ポンド高傾向が徐々に回復する可能性もあるように思います。

ポンド円の予想レンジは120円から122円です。

今週も薄商いの中、突発的に大きく動いてしまうこともあるように思います。特にユーロの買い戻しが進み、ストップの踏み上げによる急激な上昇には注意が必要なように思います。

＊免責事項＊
当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。